

## 技術統治の中核にあるべき人権 最新技術に関するパネルで主張

2022/09/01

国連人権高等弁務官事務所

COVID-19 パンデミックにおける人権課題を克服するための最新技術の効果的利用について、パネルディスカッションが行われた。発言者は、統治における技術の利用はリスクを伴うこと、COVID-19 が政府や機関のデジタル変革を加速させていること、個人のデータが悪用され、有効性や影響が評価されないままプライバシーを侵害する技術が導入されていること等を取り上げた。そして、主な提言として、デジタル革新に対して人間を中心に据えた取り組みを採用すること、人権に関しては技術の利用は明確な法的・政治的枠組みによって規制すること、デジタル革新と共にデジタルエンパワメントを促進することが指摘された。また、国際人権法枠組み、特に「ビジネスと人権に関する指導原則」との合致を監視し、最新技術導入時におけるそうした枠組みの適用法に関するガイダンスを政府や企業に提供することの重要性が指摘された。